

一般公開 2014 を開催

2014 年 11 月 10 日

理研 CDB は、毎年恒例の一大イベント、一般公開を 10 月 25 日（土）に開催した。当日は天候に恵まれ、さわやかな秋晴れの中を 1,493 名の方が CDB を訪れて、最新の発生・再生研究に親しんだ。



当日の様子

今年の一般公開では、3つの会場に分かれて CDB 研究紹介を開催した。例年よりも多い 24 の研究室がブースを出展。自身の研究をわかりやすく紹介するポスターのほか、研究に用いる様々な生き物たち、細胞や組織などの実験サンプル、美しい研究動画などを展示した。ブースを訪れた来場者は、研究者らの説明に熱心に耳を傾けながら、サンプルを手にとったり、顕微鏡をのぞいたり、思い思いに楽しんでいる様子だった。また、午前には卵子の老化の原因を探る北島智也チームリーダー（染色体分配研究チーム）が、午後には歯や毛などの器官再生研究で知られる辻孝グループディレクター（器官誘導研究グループ）が講演。さらに、先端医療センターにて高橋政代プロジェクトリーダー（網膜再生医療研究開発プロジェクト）が特別講演を行い、iPS 細胞を用いた臨床研究の現状を紹介した。

なお、当日はポートアイランド内に立地する理研の他のセンターをはじめ、近隣の大学、病院などでも一般公開を同時開催した。